

昭和大学薬学部アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

昭和大学薬学部は「至誠一貫」の精神のもと、薬学を通して医療の発展と国民の健康増進と福祉に真心をもって寄与する優れた人材を育成することを目的としています。昭和大学薬学部のカリキュラムを修得し、卒業時に求められる能力を達成できる学生として、日々の学修と多様な経験の中から以下の能力を身に付けている人を求めます。

1. 薬剤師となる明確な目的意識を有する人
2. 本学に対する明確な志望動機を有する人
3. 中等教育の学業において、数学や理科（物理、化学、生物）などの自然科学と英語の基礎知識を持ち、国語、社会も幅広く履修した人
4. 他者を理解し、思いやりの心を持てる人
5. 人とのかかわることに興味を持ち、基本的なコミュニケーション能力を有する人
6. 知的好奇心にあふれ、新しい分野に積極的に挑戦できる人
7. 1年次の全寮制共同生活・学修に積極的に取り組める人

上記の人を選抜するために次のような入学試験を実施します。

【推薦入試】

1. 基礎学力テストにより、英語、数学、化学の基礎的な学力を有するか判定します。
2. 小論文試験により、科学的思考力、良好な倫理観、課題に対する理解力及び自身の考えを明確な文章で表現する力などを評価します。
3. 面接試験により、薬学に対する勉学意欲、豊かな人間性、本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力などを評価します。
4. さらに調査書及び願書から推測される日常活動を考慮して、総合的に判定します。

【一般入試（選抜試験Ⅰ期・Ⅱ期）】

1. 学力試験により、英語、数学、化学について基本となる学力を十分に有するか判定します。
2. 面接試験により、薬学に対する勉学意欲、豊かな人間性、本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力などを評価します。
3. さらに調査書及び願書から推測される日常活動を考慮して、総合的に判定します。

【大学入試センター試験利用入試（A方式：センター利用入試）】

1. 大学入試センター試験の結果をもとに、英語、数学、理科について基本となる学力を十分に有するか判定します。
2. 面接試験により、薬学に対する勉学意欲、豊かな人間性、本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力などを評価します。
3. さらに調査書及び願書から推測される日常活動を考慮して、総合的に判定します。

【大学入試センター試験利用入試（B方式：地域別選抜入試）】

1. 一次試験は学力試験により行います。大学入試センター試験の結果をもとに、英語、国語、数学・理科について基本となる学力を十分に有するか判定します。
2. 二次試験は一次試験合格者を対象に小論文試験と面接試験を行います。
 - 2－1 小論文試験により、科学的思考力、良好な倫理観、課題に対する理解力及び自身の考えを明確な文章で表現する力などを評価します。
 - 2－2 面接試験により、薬学に対する勉学意欲、豊かな人間性、本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力などを評価します。
 - 2－3 さらに調査書及び願書から推測される日常活動を考慮して、総合的に判定します。